

# ふらべじ

Flower&Vegetable

Vol.10 1999  
6.30  
清流の号

発行 北海道立 花・野菜技術センター

滝川市東滝川735 TEL (0125) 28-2800 FAX (0125) 28-2299

ホームページアドレス URL:<http://www.agri.pref.hokkaido.jp/hanayasai/center.html>



陸に上がった小さなイルカ

## デルフィニウム

*Delphinium* Spp.

キンボウゲ科に属するこの花の名前は、蕾の形が大海を自由に泳ぎまわるイルカによく似ていることから、ラテン語の delphin (イルカ) に由来して名付けられました。

初めてヨーロッパで観賞用植物として取り扱われ始めた17世紀当初、この花は青系統のものしかありませんでしたが、品種改良の進んだ現在では、赤や黄色の花を持つ種類も作られています。

だんだん暑い季節になってきました。今年の夏はデルフィニウムで涼んでみてはどうでしょうか。

青や赤や黄色、様々な色のイルカがあなたをどこかへつれていってくれるかもしれません。

# 「花きの土壤診断指標」ができました。

- 土壤肥料科、北海道農政部農業改良課

花き栽培の経年化に伴い、土壤に蓄積された養分のアンバランス化などの問題が現地から指摘されてきました。しかし、北海道においては花きの土壤物理性の改良目標値は示されていますが、化学性の診断基準がなかったため、必ずしも的確な土壤診断ができず、その策定が強く要望されていました。

そのため、1996～97年に石狩・空知管内の花きハウス土壤の養分実態調査を行い、さらに北海道における野菜畑土壤の診断基準や既報の成績、他県の土壤診断基準値を参考にして、北海道版、花きの土壤診断指標を作成しました。「花きに優しい土壤の持続」に向けて、大いにこの指標を活用しましょう。

## 花き（切り花）の土壤診断指標（作土）・・・ふらべじ用ダイジェスト版

診断基準		留意事項および備考
診断項目	基準値	
作土のpH(H <sub>2</sub> O)	6.0～6.5	ユリ5.5前後 リンドウ5.0前後
電気伝導度(EC)	施肥前：0.3ms/cm以下 施肥後～植え付け時 細粒質土壤：0.8ms/cm以下 中粒質土壤：0.7ms/cm以下 粗粒質土壤：0.4ms/cm以下	1：5(水)侵出 細粒質土壤：CEC 25～30me/100g 中粒質土壤：CEC 15～20me/100g 粗粒質土壤：CEC 7～10me/100g
有効態りん酸(P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> )	10～20mg/100g	トルオーグ法 施肥前測定値
硝酸態窒素(NO <sub>3</sub> -N)	5mg/100g以下	5mg/100g以上の場合は残存Nを評価し施肥対応 乾土(収穫後)
交換性石灰(CaO)	粗粒質土壤～細粒質土壤 100 ～ 450	CECの60%を越えないようにする。
交換性苦土(MgO)	20 ～ 35	CECの20%を越えないようにする。
交換性加里(K <sub>2</sub> O)	15 ～ 35	CECの10%を越えないようにする。 (カーネーション；100mg)

注) 微量元素 (B、Mn、Zn、Cu) についても指標値があります。

## 競馬に思うは？

慌ただしく毎日を過ごしているが、週末は、競馬で休日を満喫している。(ギャンブルではなく娯楽として?)

競馬は、レースそのものもそうであるが、勝ち馬を予想する過程が楽しいのである。私は、予想をするためにレース結果などをデータベース化できるパソコン用ソフトを買ってしまったくらいだ。実際のところ、馬券的にあまり役にたっているとはいえないが、それはそれでよいのである。

確かに、競馬は娯楽として多くの人に認知され、レジャーとして楽しまれている。

そこで、はずれ馬券を前にして、ふと「競走馬生産も農業だなあ」と思った。

競馬だけを見ていると、第3次産業的な側面が多いが、日高地方の広大な牧場の中にサラブレッドがさっそうと駆け回る風景は、雄大な北海道の象徴ともいえる景色で、いかにも農業である。

ただ、馬に関しては、乳でも肉でもなく(一部食用とされるが)、観賞用としてでもなく、走るためにのみに生産されている。

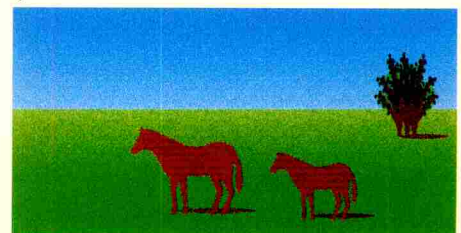
今では、テレビゲームの中で競走馬を生産、育成し、ダービーや天皇賞を制覇することができるシュミレーションゲームがある。これが、時間を忘れて朝までやってしまうほど熱中してしまった。

野菜や花をテレビゲームの中で栽培して、市場に出荷し、どれくらい高値がつくかというゲームがあってもおもしろくないだろう。競馬ゲームがおもしろいのは、やはり競馬が娯楽を目的としているからである。

野菜は人の食と健康を守り、花は人の心に安らぎと潤いをもたらす。そして競馬は多くの感動を与えてくれるが、私の財布を軽くする。

さあ、今日も大きな感動とささやかな富を求めていざ、ナイトレース旭川へ。

総務課 後藤 孝幸





## 新スタッフ紹介

平成11年度から花・野菜技術センターに配属された6名の精鋭です。(順不同)



生方雅男 (花き第一科長)

すっかり浦島太郎状態です。



三宅規文 (花き第二科)

まだまだ不慣れですが、よろしくお願ひします。



山上良明 (土壌肥料科長)

不慣れですが、よろしく。



林幸治 (主査 (研修))

「美しい景観」に馴染むよう努力します。



横井義雄 (主任専技 (土壌肥料))

まずは花の名前をおぼえたいですね。次に野菜を食べて  
ダイエットしたい。よろしく。



森本正隆 (主任専技 (畜産))

畜産なので花・野菜は豚(トン)とわかりません。でも  
見たり食べたりは好きです。よろしく。

## ガンバレ!! 新農業人 ぶるふい〜る

4月12日から7月2日までの総合技術研修を受講した研修生を紹介します。

### ○花き栽培コース I 期



- ① 山田宏和
- ② S55年6月18日(19歳)
- ③ 女満別町
- ④ 自宅の経営を拡大する。
- ⑤ 花の勉強をもっとしたいです。



- ① 榎原陽一
- ② S37年2月3日(37歳)
- ③ 神奈川県
- ④ 北海道で花き生産農家を目指しています。
- ⑤ 北海道がさらに好きになりました。

- ① 氏名
- ② 生年月日
- ③ 出身
- ④ 目標
- ⑤ 一言

### ○野菜栽培コース I 期



- ① 廣川久修
- ② S37年3月22日(37歳)
- ③ 白老町
- ④ 品質の良い野菜を作る。
- ⑤ 全道の皆さんよろしくお願ひします。



- ① 横山邦雄
- ② S36年10月29日(37歳)
- ③ 室蘭市
- ④ 有機栽培でおいしい野菜を作る。
- ⑤ 伊達市で就農を目指しています。



- ① 三上輝之
- ② S56年1月25日(18歳)
- ③ 長沼町
- ④ 野菜のいろいろな知識を学ぶ。
- ⑤ 彼女募集中です。

全員、熱心に研修を行っています。研修を修了し、地元に戻った際には、よろしくお願ひします。

## こんな研究しています

現在実施している花と野菜の研究課題を紹介いたします。詳しくは担当科にお問い合わせ下さい。病虫害試験、クリーン農業技術開発推進事業等は次号以降に掲載します。

### 花き試験

- (1) 品種改良
- ①花ユリの新品種育成試験
  - ②主要花きの品種特性調査
    - ・スターチス（栄養系）
    - ・スプレーカーネーション
    - ・バラ
    - ・アルストロメリア
  - ③デルフィニウム類の系統選抜
- (2) 栽培法改善
- ①ラークスパーの作期拡大技術の確立
  - ②花ユリ抑制栽培における生産安定技術
  - ③トルコギキョウの秋季出荷作型の開発
  - ④高品質シクラメンの省力栽培法
  - ⑤シュッコンカスミソウの作型に対応した品質改善技術

### 野菜試験

- (1) 品種改良
- ①高品質・病虫害抵抗性メロン品種の育成試験
  - ②たまねぎ地域適応性検定試験
  - ③いちごの地域適応性検定試験
  - ④メロンの地域適応性検定試験
  - ⑤地域の振興方向に対応した野菜の品種特性調査
    - ・スイートコーン
    - ・カリフラワー
  - ⑥食用ゆりの新品種育成
- (2) 栽培法改善
- ①グリーンアスパラガスの新品種に対応した多収栽培法
  - ②野菜の連作障害回避試験（長期連輪作試験）
    - ・キャベツ・にんじん・スイートコーン・かぼちゃ
  - ③葉茎菜類の夏期安定生産技術の確立
    - ・ブロッコリー
    - ・キャベツ
  - ④新レース発生に対応したメロンつる割病総合防除対策試験 --- 抵抗性台木の育成
  - ⑤移出野菜・花きの鮮度保持、輸送技術
    - ・ねぎ
    - ・シクラメン

今年の**公開デー**は  
**9月2日木曜日**です。

10:00～15:00

ぜひご来場下さい。

### 花・野菜技術センター

- ◎フラワーアレンジ・押し花教室
- ◎病虫害相談コーナー
- ◎野菜移植機実演会
- ◎野菜の品質と土壌の診断 など

### 滝川畜産試験場

- ◎特別講演（13時より 講堂にて）  
 「中小家畜の食材としての特性とその利用」  
 酪農学園大学短期大学部 筒井静子先生
- ◎ラム肉・SPF豚肉の試食
- ◎家畜の展示とふれあい広場 など

### 編集後記

- ◆生まれながらの三枚目、おだてにはめっぽう弱い新編集長です。編集も本業も趣味も抱え込んでいるこの時期は、毎日が自転車操業状態で落ち着きません。流浪の旅への思いをなだめつつ、今日もコナガと格闘するのでした。(R・U)
- ◆また編集委員になりました。もう4年目になります。たぶん転勤するまで編集委員だろうと思いつつ、新編集長には大変期待しております。編集長にお任せしていれば何の心配もありません。がんばれ編集長。(T)
- ◆今年の4月に来て、出なくても良い編集会議に間違えて出席してしまったため、編集委員を仰せつかることとなり、訳も分からず原稿を書いてしまいました。編集長、どこまでも？ついていく所存です。(N・M)
- ◆渡り鳥と共にふらべじを去ったつもりだったのに、なぜか部屋のMacでレイアウトをいじくりまわしている私。誌面一新は次号！乞うご期待！（アラレ）
- ◆あっ そう言えばふらべじの編集委員だったっけ…あ、そう…できたんだ…知らないうちに…どーもすみません（Goh）
- ◆何にもしないで編集が終わりました。我が家の庭のパンジーもこの暑さでとうとう終わってしまいました。でも、屋根にはセキレイが巣を作り雛が巣立とうとしています。(モーさん)